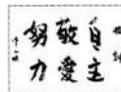


浦高だより



浦河高校の防災教育



11月20日(日)、北海道地域防災マスター講習会が本校で開催されました。この講習会は、災害時に地域の防災のリーダーとして活躍する「北海道地域防災マスター」を育成することを目的に開催されています。今回の講習会に本校生徒が参加しました。

講習会では、避難経路の確認、応急手当の手法、救急救命の方法など、災害時に要求される実践的な内容が扱われました。

当日の様子

左から順に、避難経路、救命救急、応急手当について学んでいる様子です。



北海道地域防災マスター講習会 参加者の声

今回の北海道地域防災マスター講習会に参加したIA 竹田気竜です。

今回の講習会では講師の方からのお話などを聞いたり、実際に自分の家からの避難場所への避難経路はどこになるのかを考えたり、災害を未然に防ぐ方法、心肺蘇生の方法を学びました。

これらの学んだことを活かして、今後の学校生活や防災活動に繋げていきたいです。



＼ 授業でも防災について学んでいます！

地域研究「防災授業」DOハグの実施

11月7日(月)3年次地域研究選択者を対象に「防災授業」DOハグ(北海道版 避難所運営ゲーム)を日高振興局地域政策課防災担当の皆様のご協力を得て、実施いたしました。

北海道の地域性を踏まえた避難所の運営について、生徒達は学びを深めることができました。



保健講話



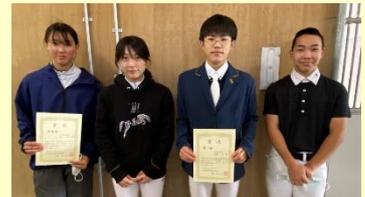
12月6日(火)に今年度の保健講話が行われました。市立千歳市民病院の新藤純理先生・北海道臓器移植コーディネーターの高橋美香様のお二人をお招きし「いのちの贈りもの — 臓器移植を学び命について考えよう —」というテーマで講話をいただきました。新藤先生からは臓器移植の現状や命そのものについてのご講話をいただきました。

講話後の質疑応答では、各年次の生徒から活発に質問が出ました。それぞれの質問に新藤先生・高橋様に回答をいただきました。今回の講話を受け、1C 木下桃花さんは「自分自身の命をどう扱うのが大切。自分自身と向き合って考えたい。」と振り返り、謝辞を述べました。それぞれの生徒が命について考えること、自分の意思を表示することの大切さを学びました。



部局活動

馬術部 10月23日(日)に第47回北海道高等学校馬術競技大会がJRA日高育成牧場で行われました。本校からは4名の馬術部員が参加し、結果として2C 荻野哲さんが第1位、1C 畑山陽菜さんが第2位に輝きました。



吹奏楽局 11月19日(土)に「わくわくアンサンブル in 浦河」が浦河町勤労者体育館で行われました。小学生に向けて、楽器の演奏練習・アンサンブル発表会を行いました。音楽を通じて、楽しく交流を深める機会となりました。



進路速報

3年次生は、受験勉強や書類の準備、面接練習など、それぞれが希望する進路に向け努力を重ねてきました。浦河高校で生徒たちが身に付けた力は、今、確実に未来に向けて活かされています。現在も一般選抜試験に向け努力を継続している生徒がいます。保護者・地域の皆様、今後ともぜひ、応援をお願いします。

進路決定状況

就職	進学(専門学校等)	進学(大学)
企業 16名 内定 公務員 2名 内定	専門学校等 36名 合格	国公立大学 3名 合格 私立大学 7名 合格 短期大学 2名 合格

(2022/11/30 現在)

